

レディ・カロライン (1972)

LADY CAROLINE LAMB

メディア 映画

ジャンル ドラマ ロマン스 歴史劇

製作国 イギリス/イタリア

色彩 Color

時間 124分

初公開日 1973/10/13

公開情報 東京第一

【キャッチコピー】

情熱の詩人バイロンに 命を賭けた愛も 風が閉ざし、雨が消し去る…… いま、蒼い夕闇の中に愛の炎が 燃えつきるー

「ドクトル・ジバゴ」「ライオンの娘」のあの感動が再びよみがえる哀しくも激しい愛の文芸大作！

【解説】

政治家を夫に持つ女性、カロラインが、詩人のバイロンに恋をした。その噂は社交界に拡がり、夫の耳にも入る。だが、カロラインはあくまで、バイロンのあとを追い続けるのだった……。19世紀のイギリスを舞台に、恋に生きた女性を描いたメロドラマ。

【クレジット】

監督	ロバート・ボルト	Robert Bolt	
製作	フェルナンド・ギア	Fernando Ghia	
製作総指揮	フランコ・クリスタルディ	Franco Cristaldi	
脚本	ロバート・ボルト	Robert Bolt	
撮影	オズワルド・モリス	Oswald Morris	
編集	ノーマン・サヴェージ	Norman Savage	
音楽	リチャード・ロドニー・ベネット	Richard Rodney Bennett	
出演	サラ・マイルズ	Sarah Miles	キャロライン・ラム
	ジョン・フィンチ	Jon Finch	ウィリアム・ラム
	リチャード・チェンバレン	Richard Chamberlain	バイロン卿
	ジョン・ミルズ	John Mills	カニング
	マーガレット・レイトン	Margaret Leighton	レディ・メルバーン
	パメラ・ブラウン	Pamela Brown	レディ・ベスポロー
	シルヴィア・モンティ	Silvia Monti	ミス・ミルバンク
	ラルフ・リチャードソン	Ralph Richardson	ジョージ四世
	ローレンス・オリヴィエ	Laurence Olivier	ウェリントン侯爵
	カテリーナ・ボラット	Caterina Boratto	
	ピーター・ブル	Peter Bull	
	チャールズ・カーソン	Charles Carson	
	ソニア・ドレスデル	Sonia Dresdel	
	ロバート・ハリス	Robert Harris	
	バーナード・ケイ	Bernard Kay	
	ジャネット・ケイ		

ラルフ・トルーマン
マイケル・ワイルディング

Ralph Truman
Michael Wilding